

山口きららインクルーシブパーク2022 アンケート調査結果

令和5年3月27日（月）

山口県土木建築部都市計画課街路公園班



1. 調査目的
2. 調査方法
3. 調査結果
4. まとめ

インクルーシブパークに係るニーズや課題を抽出し、今後の公園での遊び場空間の整備に活かすため

(1) 実施期間

令和4年10月2日(日)

～令和4年10月23日(日) (16日間)

※水・木曜日は閉園日

(2) 調査対象

山口きららインクルーシブパーク来園者

※初来園者のみ対象

(3) 回収結果

一般用アンケート 1,362枚

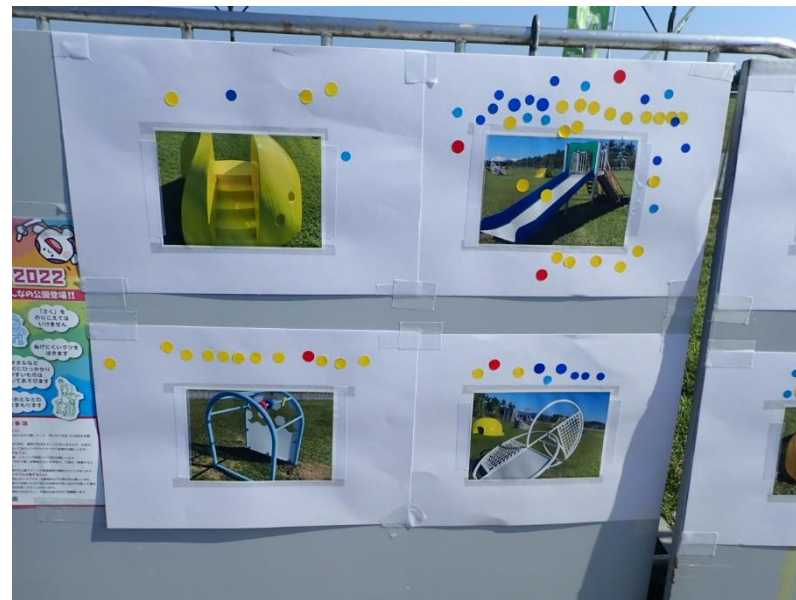
団体用アンケート 49枚

遊具シールアンケート 9,952枚

(4) のべ来園者数 10,084人



アンケート依頼の様子



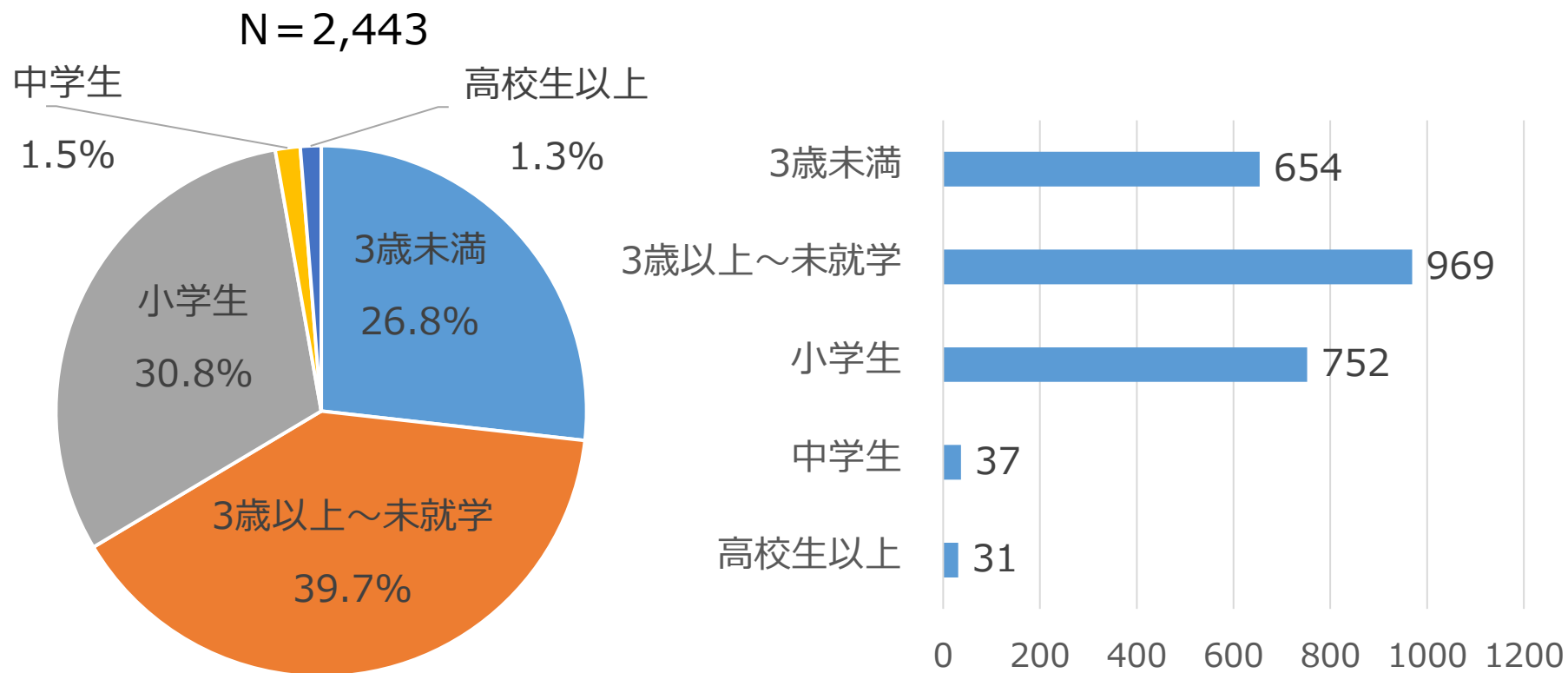
遊具シールアンケートの様子

3 アンケート調査結果

Q.本日、同伴されているお子様についてお尋ねします。
お子様の年齢等について、選択肢から該当する番号を（ ）に記入してください。
なお、お子様の年齢の高い順に、1人目、2人目…としてご記入ください。
※ 以下の設問でも同様にお尋ねすることがありますが、同じ順でご回答ください。
1人目（ ） 2人目（ ） 3人目（ ） 4人目（ ）

【選択肢】

- ①3歳未満 ②3歳以上～未就学 ③小学生 ④中学生 ⑤高校生以上



3 アンケート調査結果

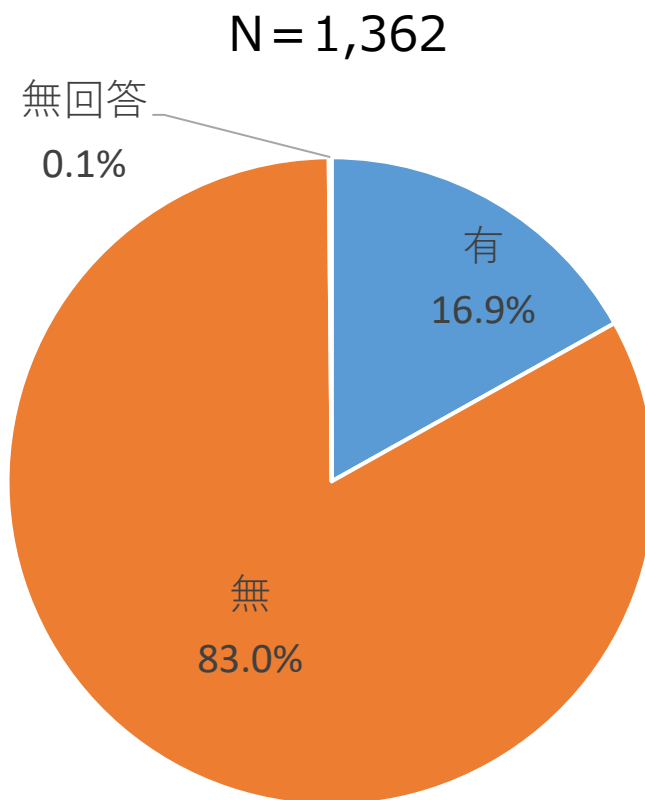
Q.同伴されているお子様のうち、障害があるお子様はいらっしゃいますか？

該当する項目に☑を入れてください。

はい いいえ

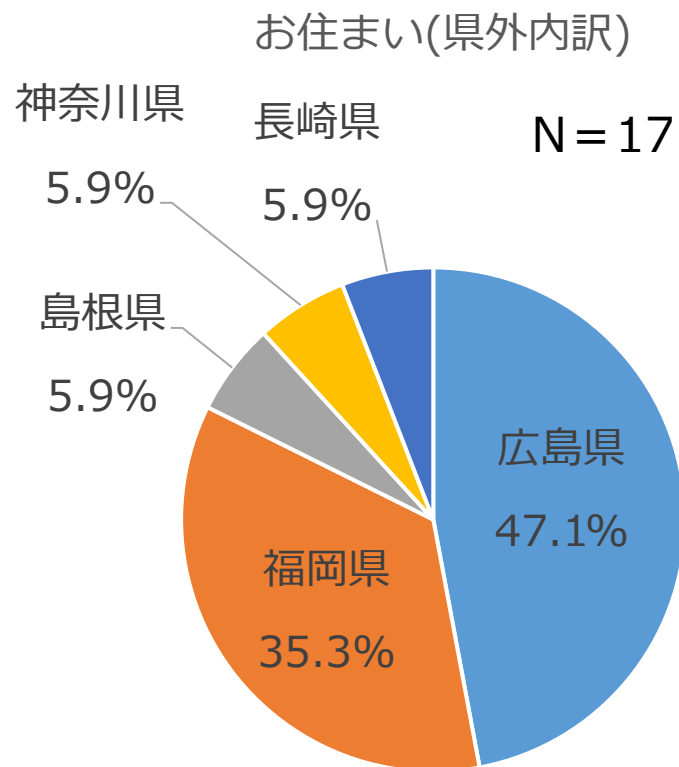
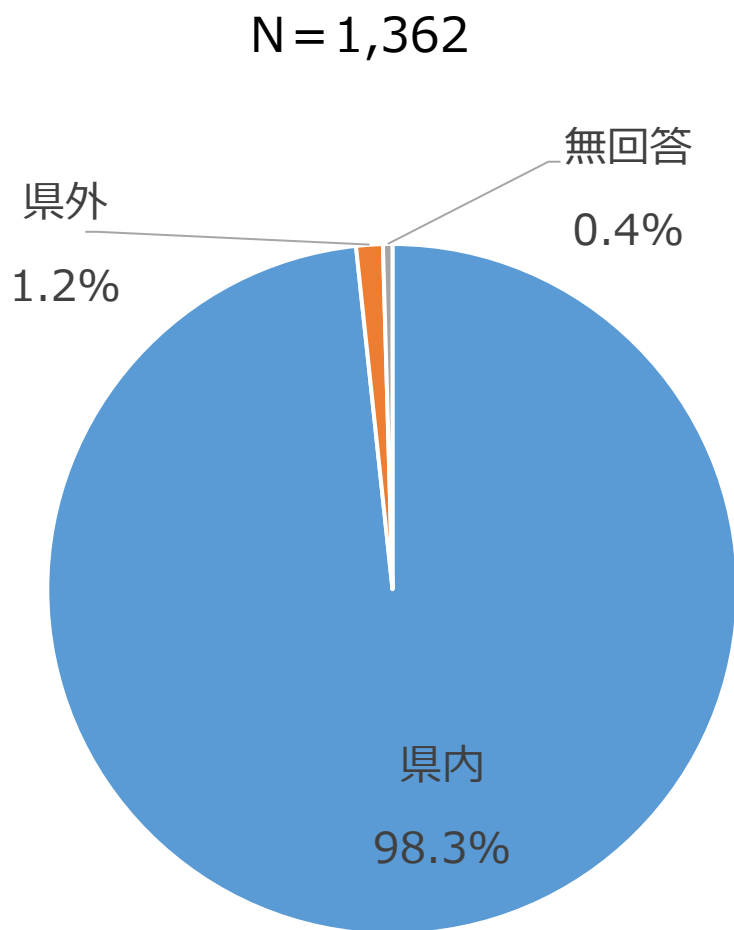
「はい」の場合、該当するお子様に☑を記入してください。

1人目 2人目 3人目 4人目



3 アンケート調査結果

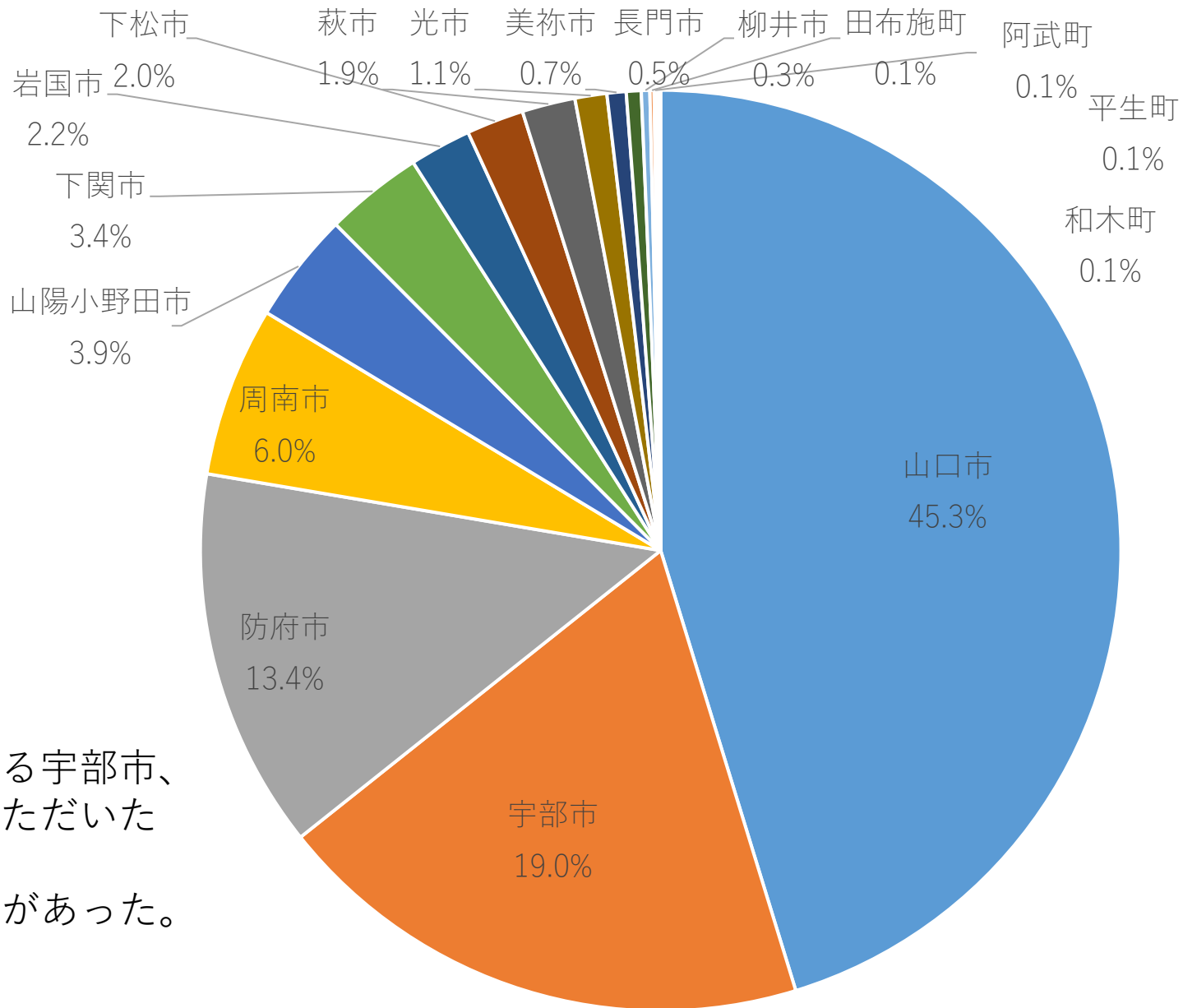
Q. 今日はこちらからお越しですか？市町名等を記入してください。
山口県（ ）市・町 / （ ）都道府県



県内内訳は次ページ

3 アンケート調査結果

お住まい
(県内内訳)



・山口市及び隣接する宇部市、防府市からご来場いただいた方が約77%。

・17市町からご来場があった。

3 アンケート調査結果

Q.楽しかった遊具を3つ選んでください。(全22種類)



3 アンケート調査結果

Q.お子様とよく利用する公園がありますか？該当する項目にを入れてください。

なお、この設問については、すべてのお子様を含めてお答えください。

ある ない

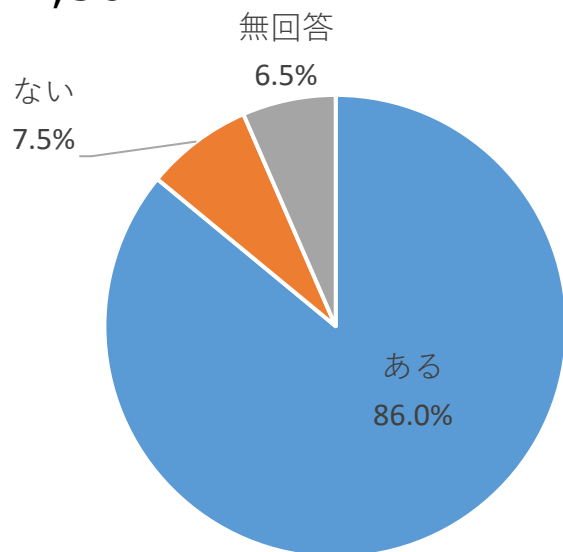
「ある」の場合、その公園を利用する理由についてあてはまるものすべてにを入れてください。

自宅から近い 交通の便が良い 駐車場が広い 遊具が多い 好きな遊具がある

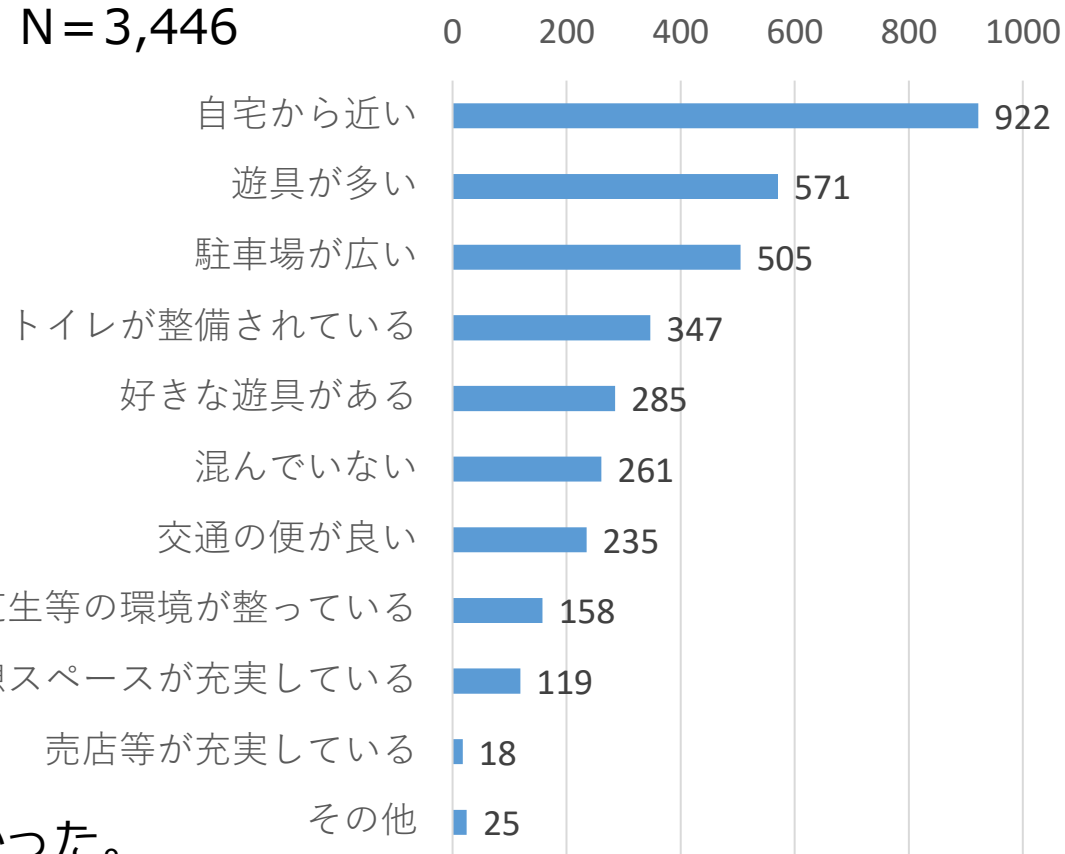
混んでいない 休憩スペースが充実している トイレが整備されている

売店等が充実している 芝生等の環境が整っている その他（具体的にお書きください）

N = 1,362



N = 3,446



普段の公園を利用する理由として

- ・ 自宅から近い
- ・ 遊具が多い ことが理由として多かった。

3 アンケート調査結果

Q.お子様とよく利用する公園がありますか？該当する項目にを入れてください。

なお、この設問については、すべてのお子様を含めてお答えください。

ある ない

「ある」の場合、その公園を利用する理由についてあてはまるものすべてにを入れてください。

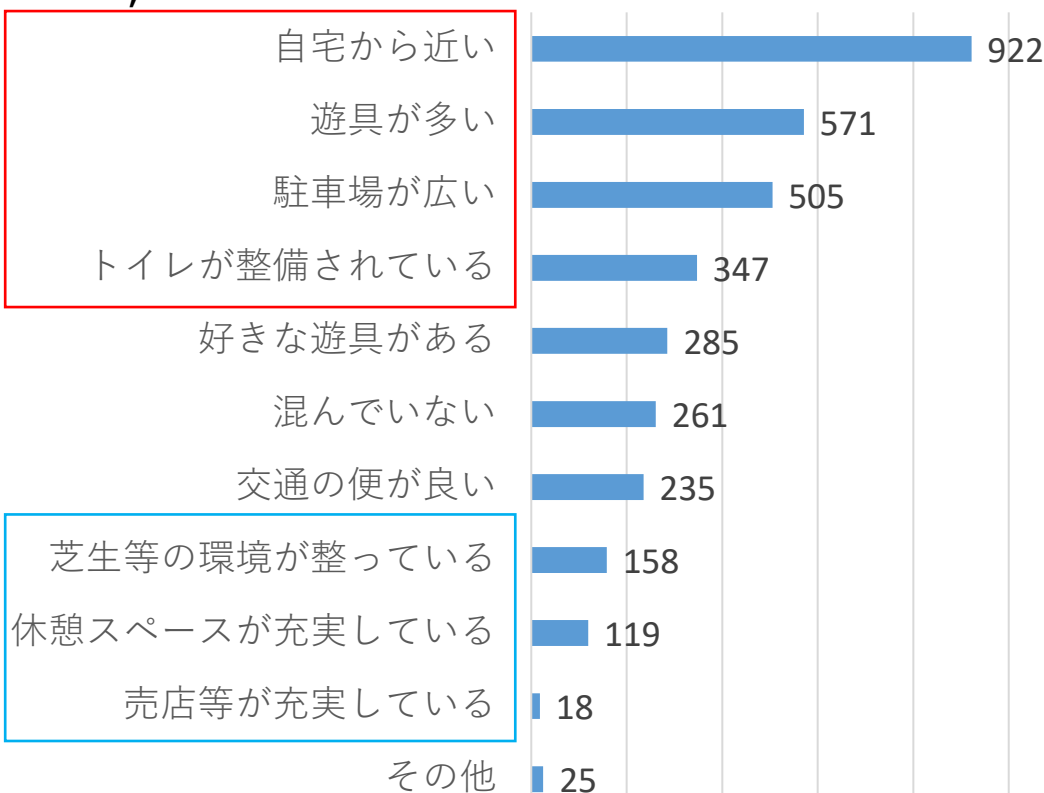
自宅から近い 交通の便が良い 駐車場が広い 遊具が多い 好きな遊具がある

混んでいない 休憩スペースが充実している トイレが整備されている

売店等が充実している 芝生等の環境が整っている その他（具体的にお書きください）

N = 3,446

0 200 400 600 800 1000



普段利用する公園には、**上位項目**の整備がされていると考えられる。

しかし、普段利用する公園に**下位項目**が理由として挙げられないのは、選択するうえで重要性が低いということではなく、**そもそも整備がされていない公園がほとんどである**ためと推測できる。

→今後の公園整備では、**下位項目**の検討も重要であると考えられる。

3 アンケート調査結果

Q. 普段利用している公園に、新たに整備してほしい設備等がありますか？

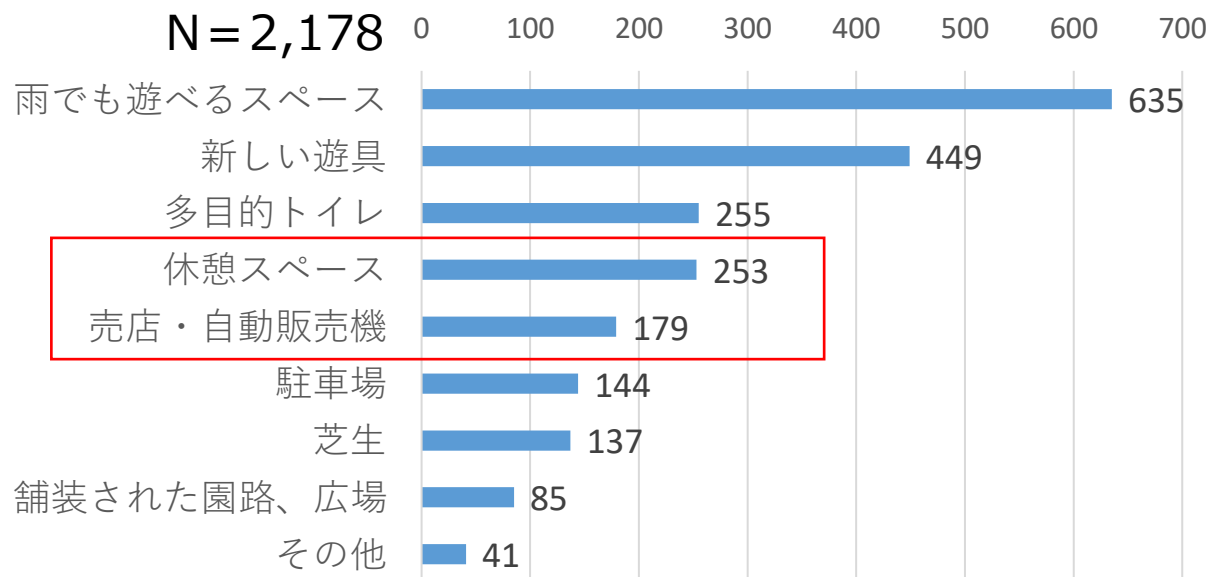
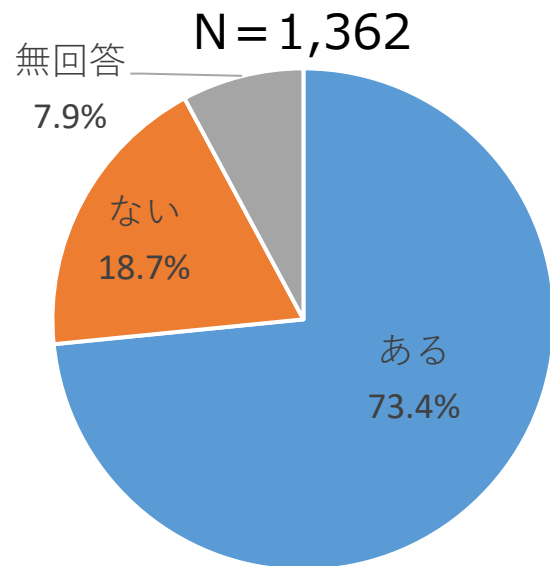
該当する項目にを入れてください。

ある ない（現状のままでよい）

「ある」の場合、希望する設備等について、あてはまるものすべてにを入れてください。

舗装された園路、広場 新しい遊具 多目的トイレ 休憩スペース 駐車場

売店・自動販売機 雨でも遊べるスペース 芝生 その他（具体的にお書きください）



新たに整備してほしい施設として、「雨でも遊べるスペース」や「新しい遊具」という意見が多い中、「休憩スペース」や「売店・自動販売機」という意見も多くみられた。
→前ページと合わせてこれら施設を整備する必要性が伺える。

3 アンケート調査結果

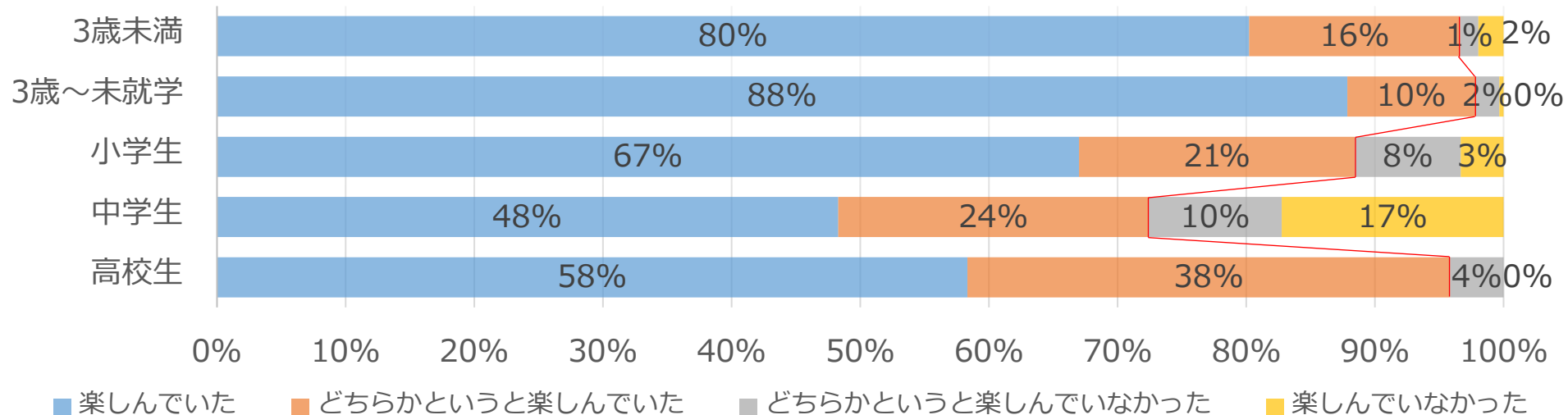
Q.同伴されているお子様は、設置されている遊具で楽しく遊べましたか？
それぞれのお子様について、選択肢から該当する番号1つを記入してください。

1人目 () 2人目 () 3人目 () 4人目 ()

【選択肢】

- ①楽しんでいた ②どちらかという楽しんでいた
③どちらかという楽しんでいなかった ④楽しんでいなかった
※③もしくは④の場合、思い当たる理由があればお書きください

N = 2,443



※③もしくは④と回答した理由（抜粋）

- ・遊具が年齢的に物足りなかった
- ・人見知りでスタッフに近づけなかった

3 アンケート調査結果

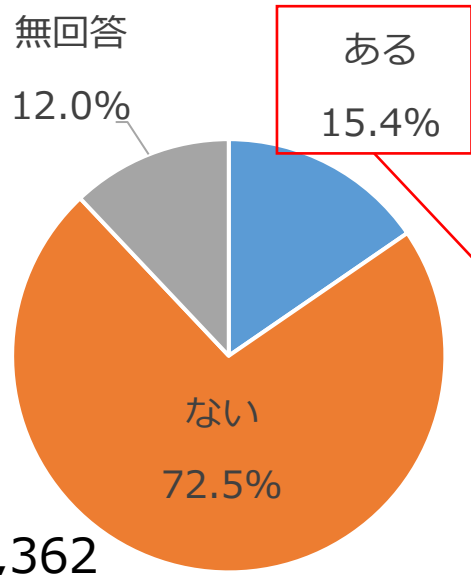
Q.今回、お子様が遊んでいて何か困ったことはありましたか？該当する項目に☑を入れてください。

なお、この設問については、すべてのお子様を含めてお答えください。

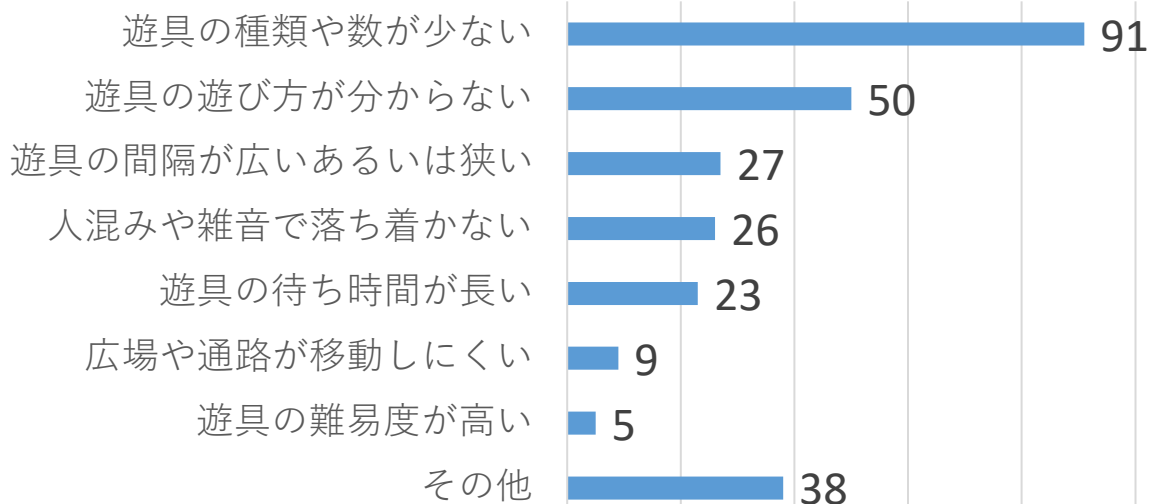
ある ない

「ある」の場合、その内容について、あてはまるものすべてに☑を入れてください。

- 遊具の待ち時間が長い 遊具の種類や数が少ない
- 遊具の間隔が広いあるいは狭い 遊具の遊び方がわからない
- 遊具の難易度が高い 広場や通路が移動しにくい
- 人混みや雑音で落ち着かない
- その他（具体的にお書きください）



N = 210



N = 1,362

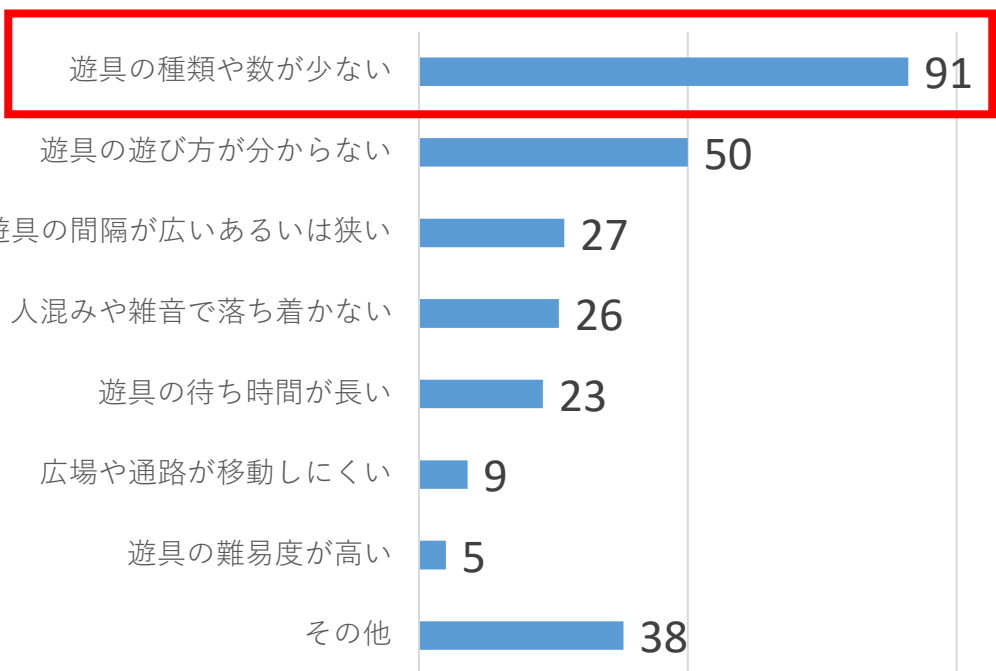
7割を超える人は困ることなく遊んでいた。

3 アンケート調査結果

Q.今回、お子様が遊んでいて何か困ったことはありましたか？該当する項目に☑を入れてください。

なお、この設問については、すべてのお子様を含めてお答えください。

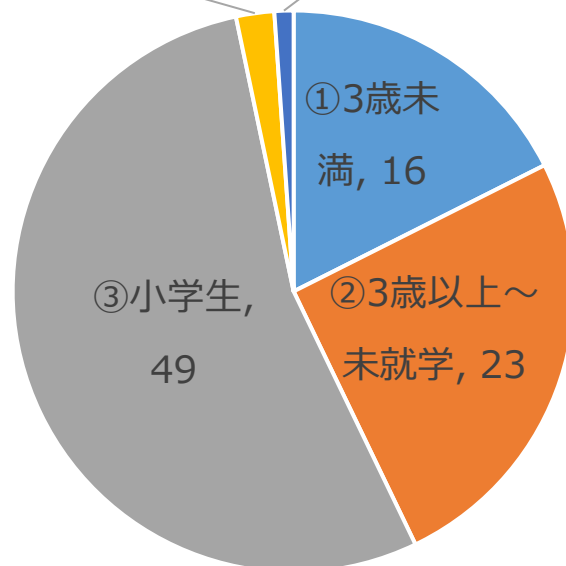
N = 210



「遊具の種類や数が少ない」年齢別回答

- ・小学生以上が半数以上で、3歳未満についても20%弱だった。
- ・対象年齢外のお子さまにとって遊べる遊具、遊びたい遊具が少ないと感じた結果であると推測される。

④中学生, 2 ⑤高校生以上, 1



N = 91

☐遊具の種類や数が少ない 選んだ理由

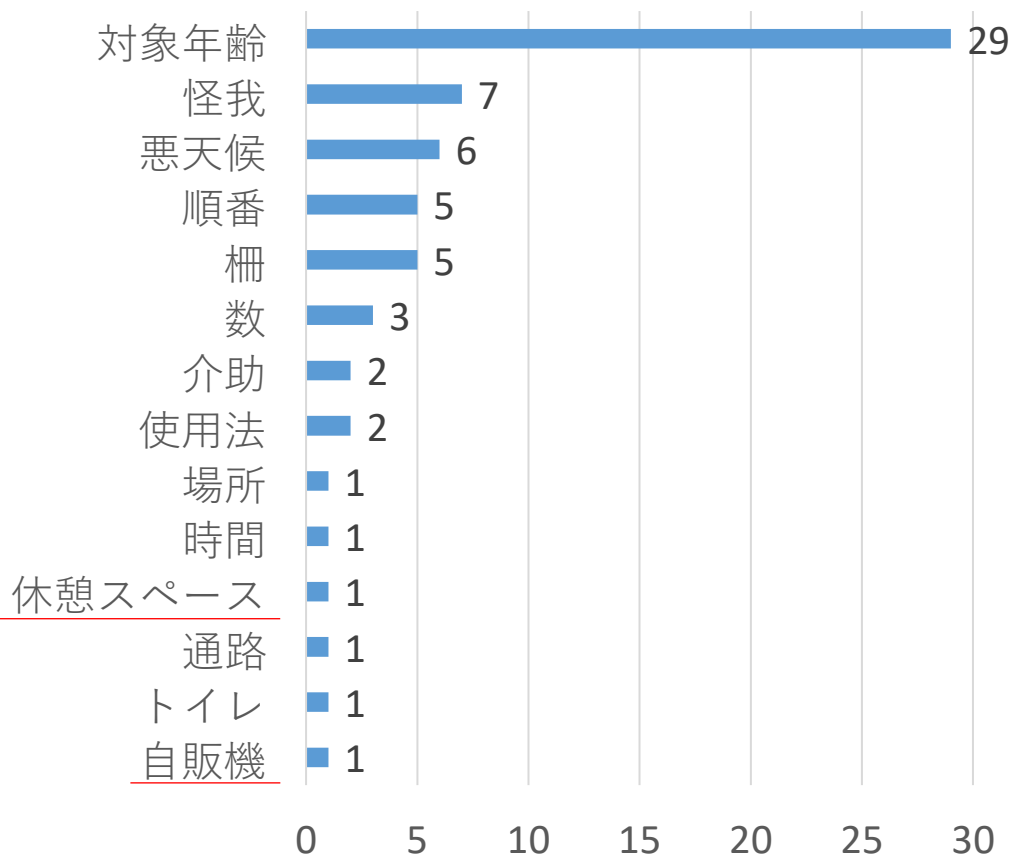
- ・小さい子向けが多く物足りなく感じた。
- ・赤ちゃんだから遊べる遊具が無かった。
- ・ブランコなどの人気の遊具はもっとあってもよかった。

3 アンケート調査結果

Q.今回、お子様が遊んでいて何か困ったことはありましたか？該当する項目に☑を入れてください。

なお、この設問については、すべてのお子様を含めてお答えください。

○その他意見



○その他意見

- ・遊具の対象年齢が合わなかった。
- ・怪我をした、怪我の不安があった。
- ・悪天候だったから。
- ・順番抜かしをされた。
- ・柵を子供がすり抜けてしまった。
という意見が多くみられた。

○少数意見として・・・

- ・休憩スペースを設置してほしい。
- ・自販機を近くに設置してほしい。

という意見もみられた。

- ・対象年齢については、主催する我々県側のアナウンス不足だと思う。
- ・インクルーシブの概念に基づけば、幅広い年代のほうが、同じ空間で遊べるという視点も必要

3 アンケート調査結果

Q. 遊具以外の施設はいかがでしたか？

それぞれの項目について、該当する項目に☑を入れてください。

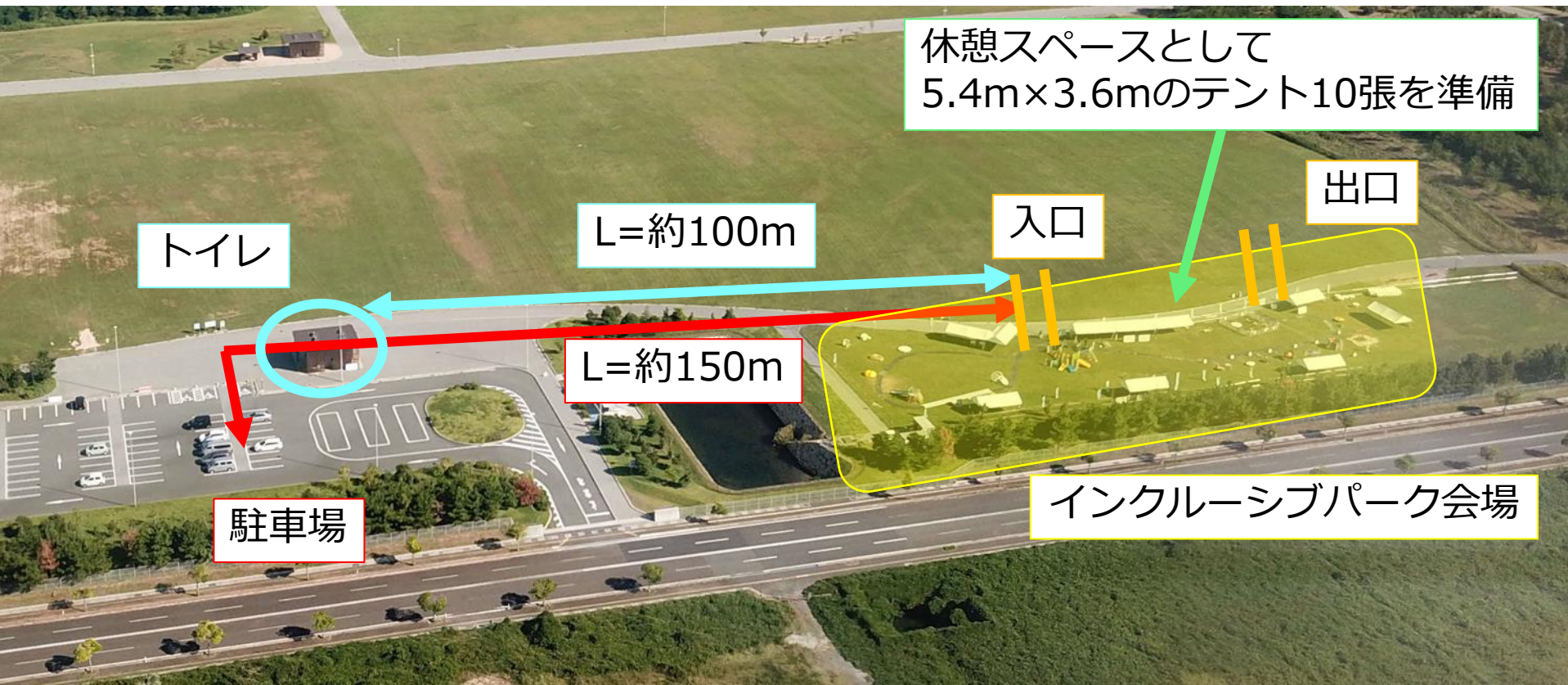
駐車場からの距離 適切 どちらともいえない 不適切 (公園から約150m)

トイレの数や仕様 適切 どちらともいえない 不適切 (公園から約100m)

休憩スペースの数や仕様 適切 どちらともいえない 不適切 (テント10張)

公園全体の配置、見通し等 適切 どちらともいえない 不適切

各項目で「不適切」と回答された場合、その理由を具体的にお書きください



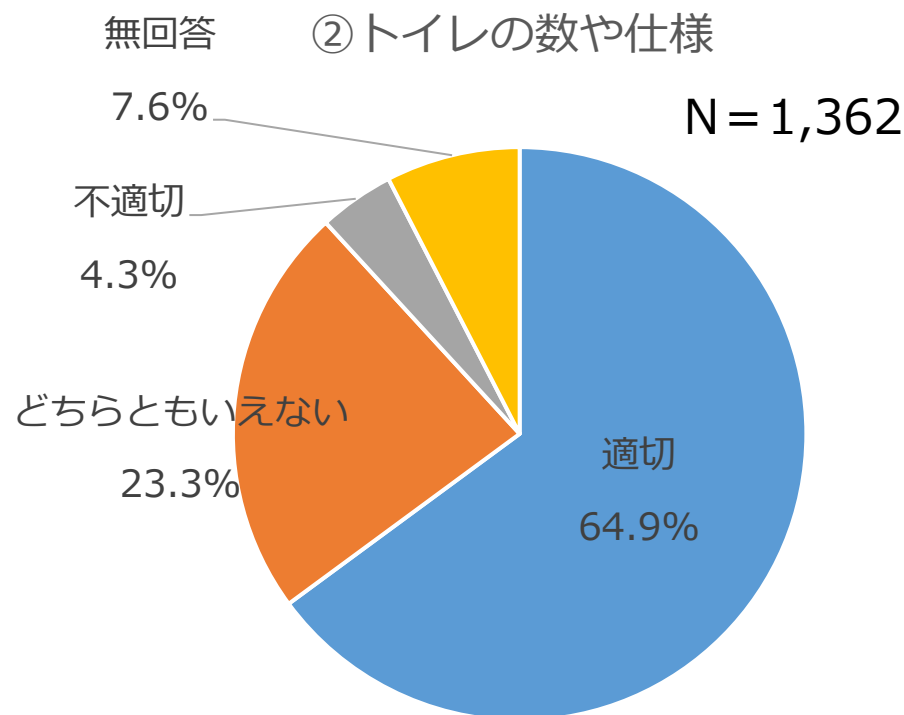
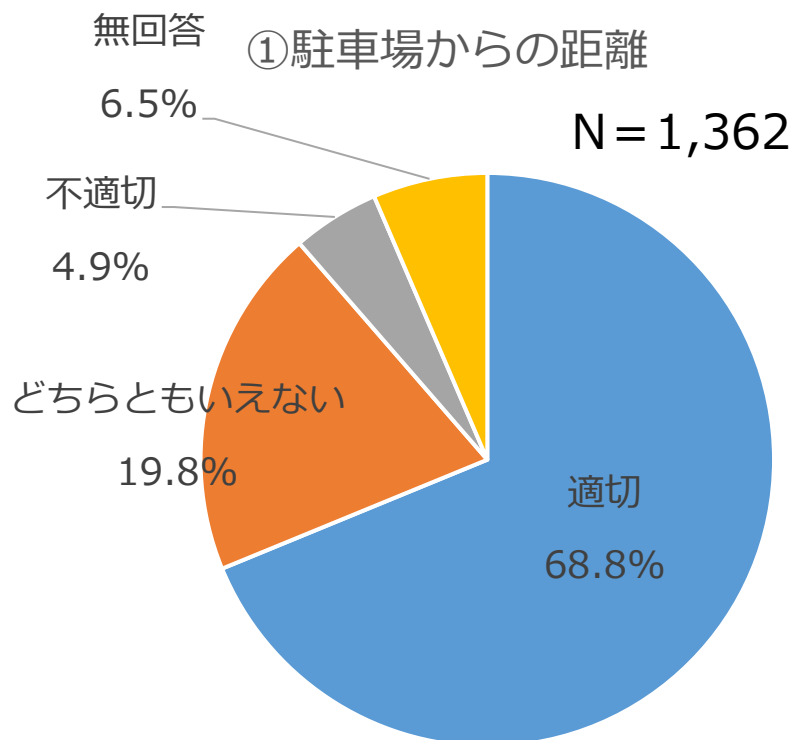
3 アンケート調査結果

Q. 遊具以外の施設はいかがでしたか？

それぞれの項目について、該当する項目に☑を入れてください。

- ① 駐車場からの距離 適切 どちらともいえない 不適切 (公園から150m)
- ② トイレの数や仕様 適切 どちらともいえない 不適切 (公園から100m)
- ③ 休憩スペースの数や仕様 適切 どちらともいえない 不適切 (テント10張)
- ④ 公園全体の配置、見通し等 適切 どちらともいえない 不適切

各項目で「不適切」と回答された場合、その理由を具体的にお書きください



○ほとんどの人が適切だと回答した。

3 アンケート調査結果

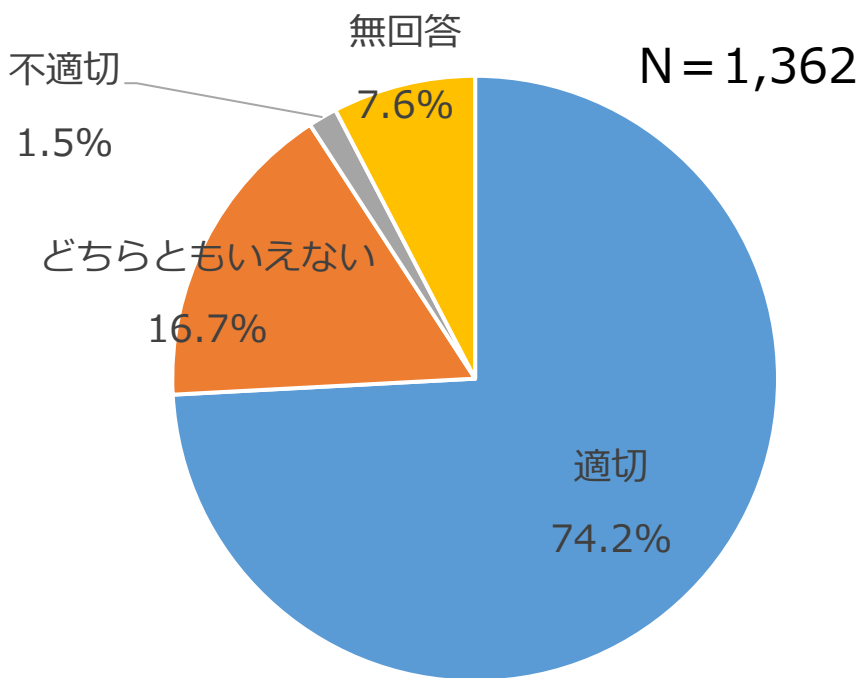
Q. 遊具以外の施設はいかがでしたか？

それぞれの項目について、該当する項目に☑を入れてください。

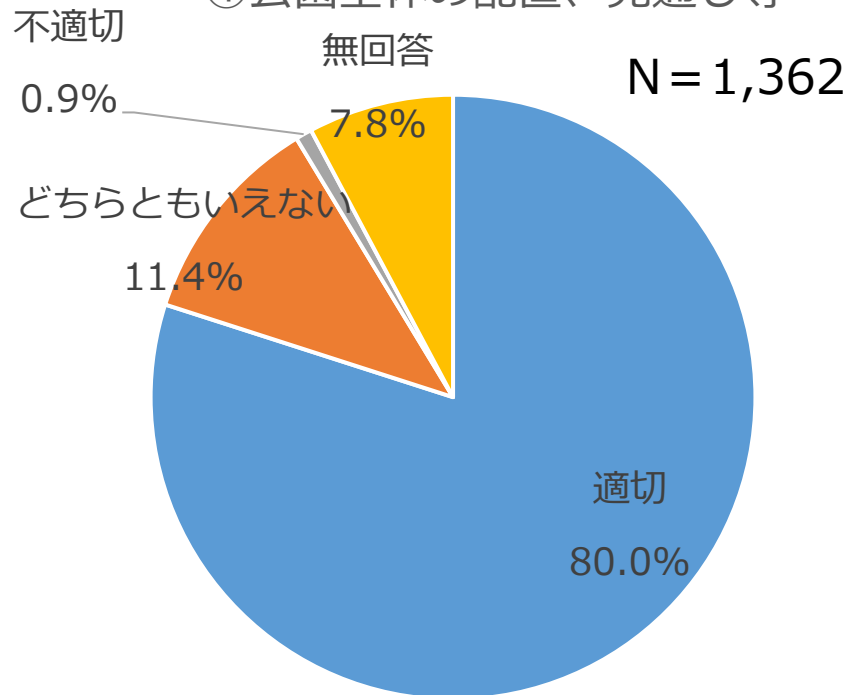
- ① 駐車場からの距離 適切 どちらともいえない 不適切 (公園から150m)
- ② トイレの数や仕様 適切 どちらともいえない 不適切 (公園から100m)
- ③ 休憩スペースの数や仕様 適切 どちらともいえない 不適切 (テント10張)
- ④ 公園全体の配置、見通し等 適切 どちらともいえない 不適切

各項目で「不適切」と回答された場合、その理由を具体的にお書きください

③ 休憩スペースの数や仕様



④ 公園全体の配置、見通し等



○ほとんどの人が適切だと回答した。

Q. 遊具以外の施設はいかがでしたか？

各項目で「不適切」と回答された場合、その理由を具体的にお書きください (に着目)

○「駐車場からの距離」不適切と回答した理由

- ・ 遠い 34件
- ・ わかりにくい 14件

○「休憩スペースの数や仕様」不適切と回答した理由

- ・ 日陰を増やしてほしい 3件
- ・ 少ない 4件
- ・ 自動販売機が遠い 1件

○「トイレの数や仕様」不適切と回答した理由

- ・ 遠い 31件
- ・ 少ない 5件
- ・ 設備不足(子供用トイレなど) 5件
- ・ 汚い 4件

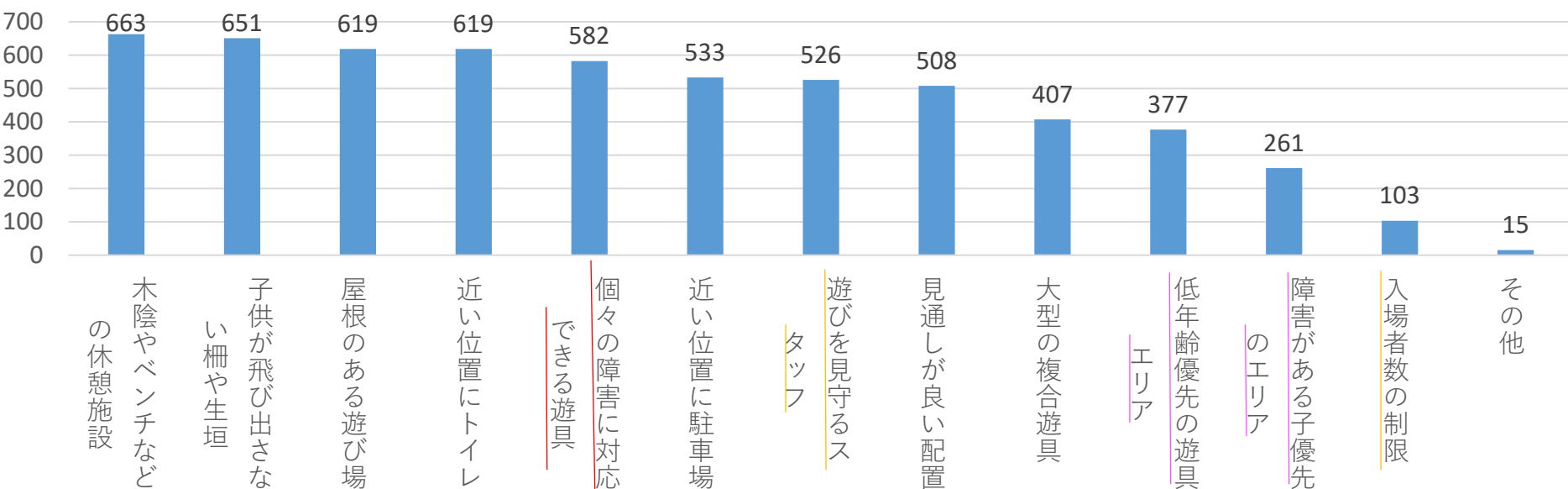
○「公園全体の配置、見通し等」不適切と回答した理由

- ・ 案内板が欲しい 4件
- ・ 入り口を広くしてほしい 1件
- ・ 子供を見守るには広すぎる 1件
- ・ 柵が不十分(すり抜ける) 1件

3 アンケート調査結果

Q.“インクルーシブパーク”に求めるものは何ですか？あてはまるものすべてにを入れてください。

- 個々の障害に対応できる遊具
- 大型の複合遊具
- 屋根のある遊び場
- 木陰やベンチなどの休憩施設
- 遊びを見守るスタッフ
- 入場者数の制限
- 低年齢優先の遊具エリア
- 障害がある子優先の遊具エリア
- 見通しが良い配置
- 子どもが飛び出さない柵や生垣
- 近い位置にトイレ
- 近い位置に駐車場
- その他（具体的にお書きください）



□求めるものを尋ねたところ、「**個々の障害に対応できる遊具**」よりも、休憩施設や子供が飛び出さない柵や生垣、屋根のある遊び場、近い位置にトイレ、などの周辺施設を求める声が多い。

□また**障害がある子優先エリア**や**低年齢優先の遊具エリア**といったエリア分けや**入場者数の制限**や**遊びを見守るスタッフ**といった運営に関する意見もあった。

3 アンケート調査結果

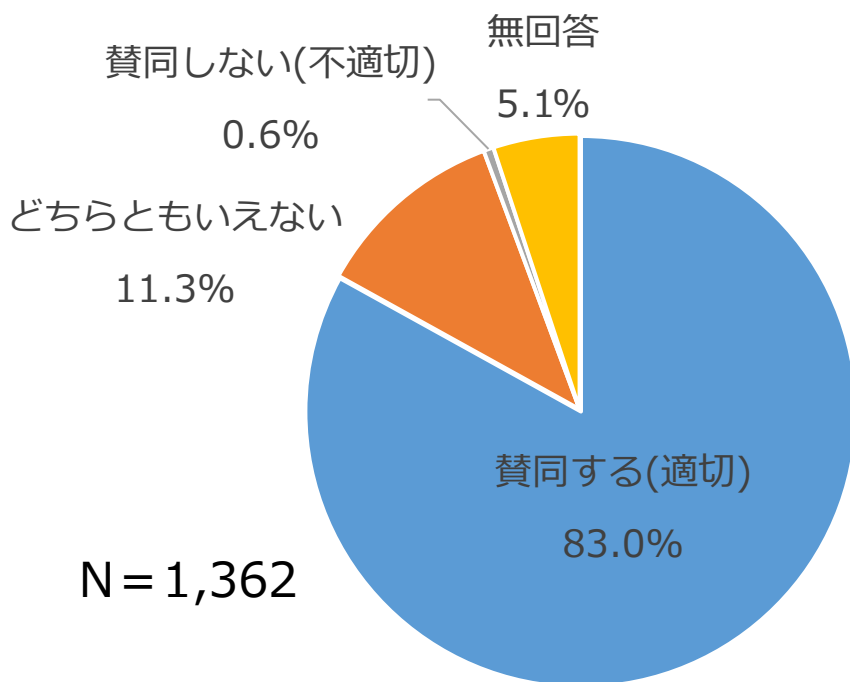
Q. 「障害のある子どもが公園で遊びづらい」といった声があります。障がいのある子どもが、優先して利用できる工夫や設定（貸切り時間、遊びを見守るスタッフ）についてどう思いますか？

貸切り時間、貸切日の設定 賛同する どちらともいえない 賛同しない

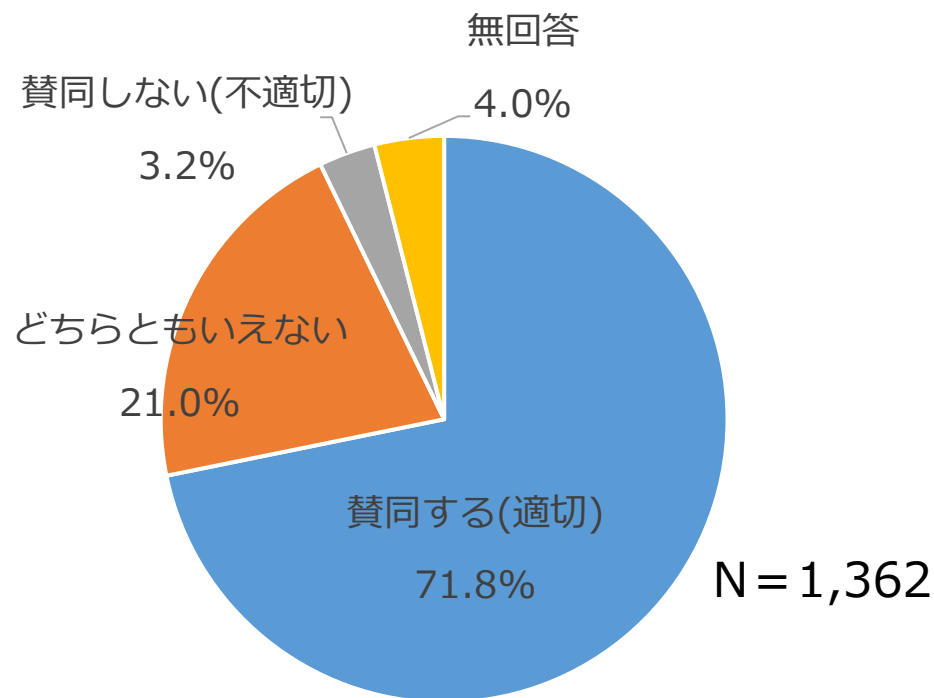
見守るスタッフの配置 賛同する どちらともいえない 賛同しない

「賛同する」もしくは「賛同しない」理由、あるいは他の工夫等についてご意見をお書きください。

見守るスタッフの配置



貸切り時間、貸切日の設定



○多くの方が賛同していた。

3 アンケート調査結果

Q.「障害のある子どもが公園で遊びづらい」といった声があります。障がいのある子どもが、優先して利用できる工夫や設定（貸切り時間、遊びを見守るスタッフ）についてどう思いますか？

貸切り時間、貸切日の設定 賛同する どちらともいえない 賛同しない

「賛同する」もしくは「賛同しない」理由、あるいは他の工夫等についてご意見をお書きください。

他の子へけがをさせる心配がなくなる

インクルーシブとは言えない...

貸切時間、貸切日の設定について

遠慮せずに遊べる

障害のない子に申し訳ない

安心して遊べる

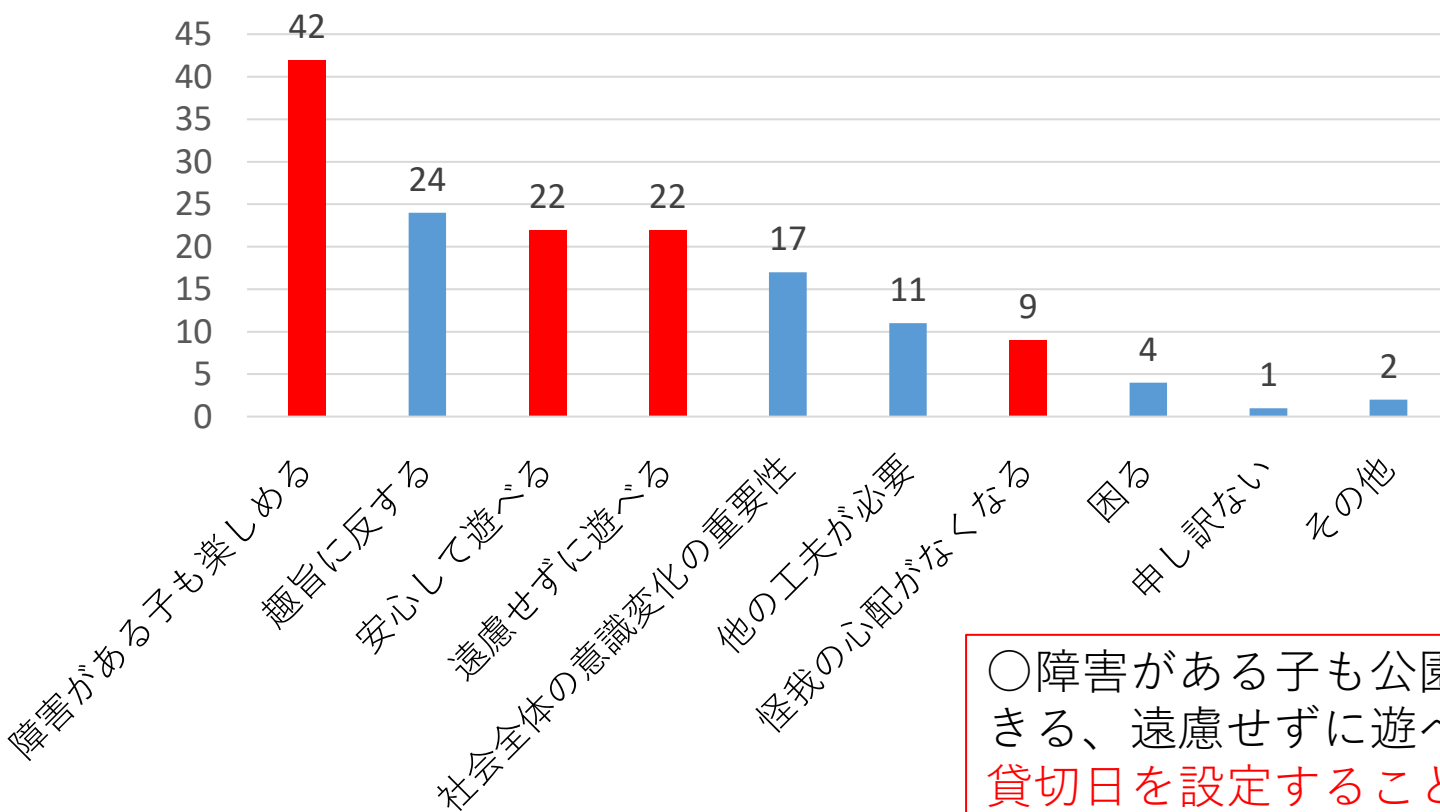
遊びたいときに遊ばせたい...

3 アンケート調査結果

Q.「障害のある子どもが公園で遊びづらい」といった声があります。障がいのある子どもが、優先して利用できる工夫や設定（貸切り時間、遊びを見守るスタッフ）についてどう思いますか？

貸切り時間、貸切日の設定 賛同する どちらともいえない 賛同しない

「賛同する」もしくは「賛同しない」理由、あるいは他の工夫等についてご意見をお書きください。

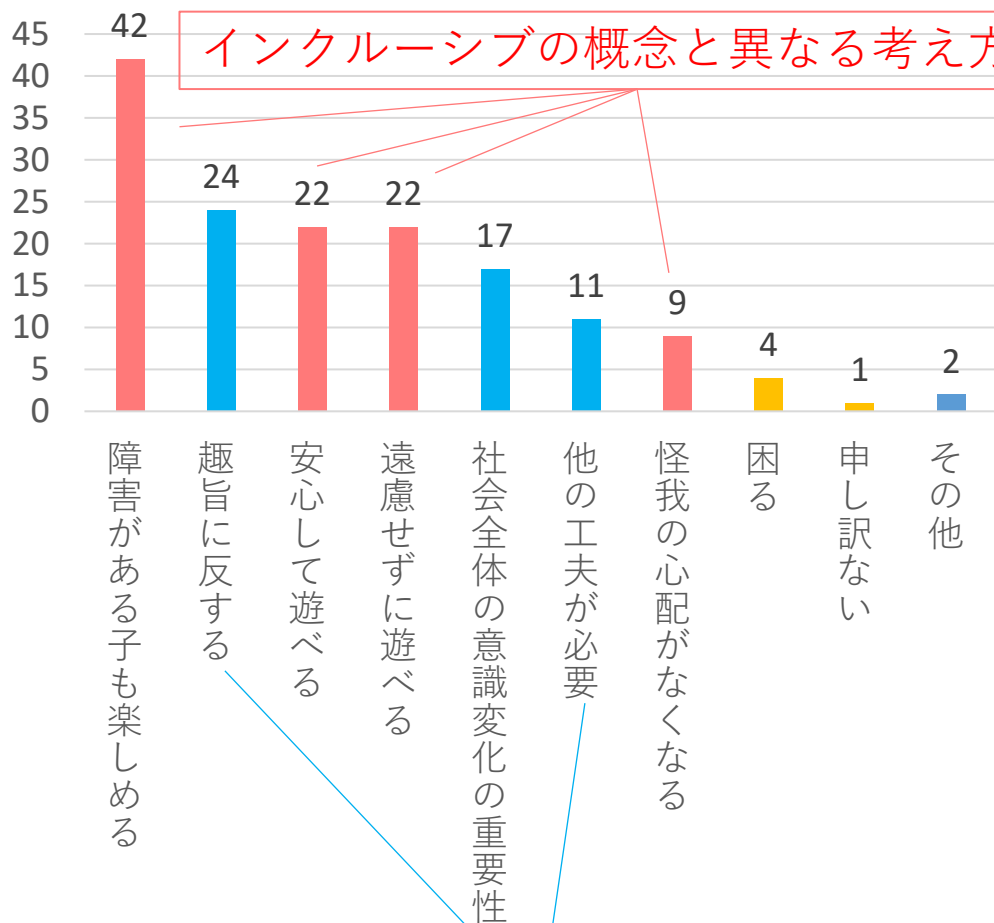


○障害がある子ども公園で楽しむことができる、遠慮せずに遊べる等の貸切り時間、貸切日を設定することに賛同する意見が多くみられた。

3 アンケート調査結果

<考察> 前質問の潜在的な意図

障害のある子が公園で遊びやすくするためには、インクルーシブの概念と異なる方法でもいいのか。



インクルーシブの概念と異なる考え方

障害がある子も楽しめる、けがをさせてしまう心配がなくなる、安心して遊べるから賛成であるという考えが多い。

→まだまだ共生の意識が高まっていない。

インクルーシブパークを目指すためには、遊具の整備や休憩スペース等のハード整備も必要だが、**障害の有無にかかわらず分け隔てなく受け入れられるインクルーシブの考え方を、相互が理解していくことが必要。**

インクルーシブパークの本質を目指す考え方

○遊具の種類や数が多いほうがいい。対象年齢もできるだけ幅広く、見通しがきくように配慮する。屋根や柵も求められている。

○駐車場やトイレは近くにある、十分な台数やトイレの数が必要。トイレは介助しやすい広い空間が必要という声もあった。

○休憩スペースや売店・自動販売機の整備を求める声が多いことは、今後の公園づくりにおいて着目する点である。

○インクルーシブパークを目指すためには、遊具の整備や休憩スペース等のハード整備も必要だが、障害の有無にかかわらず分け隔てなく受け入れられるインクルーシブの考え方を、相互が理解していくことが必要。

—社会実験にご参加いただいた皆様、
大変ありがとうございました—



ご清聴ありがとうございました。